

黒埼町の今昔

執筆 宮田栄門

新聞からたどる黒埼の歴史(三)
木場の庄屋の長男として生まれた山際七司は自由民権運動で活躍し自由党の幹事となった

国会開設のために山際七司が県内有志へ一文を配布
明治十三年一月二十日記事
山際七司が起草し明治十三年一月県下の著名有志者へ配布した一文「国会開設懇望協

伏して惟みるに吾大政府は國家開明の氣運を洞察し明治十一年七月を以て府県会規則を発令し人民をして地方稅收支予算の權を有せしめてより以來各府県陸續開會し民權の幾分を占有せしは實に社會の幸福と言ふべし而して吾新潟縣会も代議士各位精神の活発なるを財務に練達せるとにより創始の會良結果を得、欣快に甚へず然りと雖も府県會の如きは其の權限狹少にして



山際七司

いかに一府県内地方稅收支予算を議定し又は地方官の下問に供するに過ぎざるのみならず該規則と雖も大政府一令の能く存廢左右するを得るものにして少許も議政立法に關涉するものにあらずれば我國將來施政の方向を指定し外か國權を赫かし内民權を擴張する所以のものに非ざるなり…(中略) 人民租稅を納むる以上は其の國の政權を議定するの權利を有すべきは勿論上帝室をして萬古尊榮を保たしむるも國會にあらずんば不可なり人民をして國を愛する事身を愛するが如くならしむるも國會に非ざれば不可なり、外侮りを■き國權を擴張するも國會にあらずれば不可なり工

業物産を盛んにし富國強兵國家を泰山の安きに置くも國會に非ざれば不可なり而して又一國の精神は即ち其の國人民の精神相聚合する所なるが故に社會百般の事業一も協同親和の一点より生ぜざるはなく協同親和は國會を開設し人民をして立法議政の權利を有せしむるの外更に術あるを知らざるなり故に櫻井靜望の要旨に左担し社會團結の協同力により國會開設の氣運を達せんと欲し不肖を顧みず■ 是協議案を呈す若し衆多諸君の採納を得ば更に適宜の地をトし県下同志者の會議を開き以て其の順序方法を議決し其の目的を成就せしめんと欲す乞足下等其の意を諒し速やかに諸否の回報を賜わん事を。

明治十三年一月
越後國木場村 山際七司
山際七司の活躍
明治十三年十二月二十四日記事
山際七司國會請願のため太政官門前に立つ

風の下に立ちて大臣に面謁を乞わんとせしも入門を許されざりしは新潟縣羽生郡二郎、山際七司、渡辺映、山添武治、岡山加藤藤平四郎、青森縣菊地九郎、群馬縣長坂八郎、茨城縣岡戸學、埼玉縣保泉良輔、秋田縣柴田浅五郎、福島縣原平藏、大分縣宮村三多、宮城縣若生精一郎、滋賀縣伏木孝内、栃木縣横越三子、石川縣稻垣■の諸氏都合十三県二十六名の烈士なりと。

上京中の越後兩州國會開設請願委員山際七司、渡辺映らは去る九日より何回となく元老院、太政官に出頭し、國會開設請願書を提出すべく大臣に面接を求めたが許されず、尚寒風の中を他県同志と共に太政官門前に立つた。

大日本自由党が結成される
明治十四年十月一日、東京

で全国の同志を集め第二回國會開設期成同盟會が開かれ、翌二日、大日本自由党が結成された。十八日以項會を重ねる黨盟約、規則等が審議決定され二十九日總理以下役員の選挙が行われた。

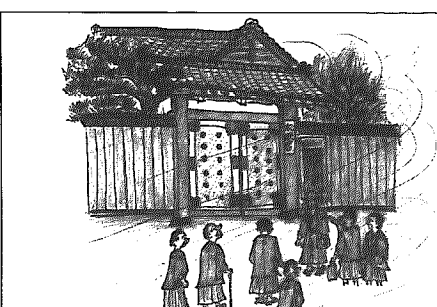
總理板垣退助、副總理中島信行
常議委員
後藤象二郎、馬垣辰猪、末広重恭、竹内綱
幹事
山際七司、内藤魯一、大石正己、林正明

當時、國民の身分は華族、士族、平民の三階級に別され、特に平民の人權などまるで尊重されない時代だった。そんな中、山際らの自由党結成と國會開設請願運動は新政

府にとってまさに危険極まりない不穩思想の集団であった。そしてこの自由民権運動が全国的な広がりを見せるにつれ、政府は官僚、軍事機構を強化して彈壓体制を整備したが、同時に府県會、町村會を設置して地主、豪農層に形式的であれ政治參政權を認めさせた。その最大のものが明治十四年十月の國會開設の詔勅であった。

山際七司の生い立ち
山際七司は木場村庄屋郡司の長男として嘉永二年(一八四九年)に誕生した。十五歳のころ三島郡の漢學者遠藤朝陽の門で漢學を学び、戌辰の役には薩長藩のやり方に反対し郷勇團を組織して米沢藩軍に加わり政府軍と戦った。明治三年、父病没後、父のあとを継ぎ庄屋や大河津分水の用弁掛となる。七司は明治十二年六月県會議員に當選して以來、明治二十三年衆議院議員に當選するまで県會の重鎮として活躍し、藩閥會などびくともせず、一貫して自由民権運動の先頭に立つて進んだ。

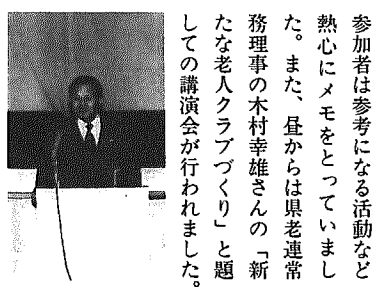
その後山際七司は高田・大阪と二度も彈圧により投獄され、明治二十四年六月東京小石川の寓居にて没す。
(木場の郷土誌より)



山際七司、國會開設の請願のため太政官前に立つ

町老連のリーダー研修会開催

十二月二日(水)、環境改善センターで各老人クラブのリーダーが集まり、黒埼町老人クラブリーダー研修会が開催されました。この研修会は各老人クラブの問題点や独自の活動内容を報告し、自らの老人会活動に役立てようというもので開催されています。当日は六車老が、その活動内容について報告を行いました。



40周年を迎えた黒埼町体育協会

黒埼町体育協会は、昭和二十八年三月二十一日に規約を制定し、以来発足しました。十二月六日(日)改善センターで、近隣町村の体協会長並びに体協関係者、メキシコ五輪金メダリストの宗村宗二さんなど百十数名が出席し、盛大に記念式典が挙行されました。

主な記念行事として、ゴルフ大会や卓球技術向上教室などを開催し、またバドミントン普及教室に協賛するなど、各種事業を行ってきました。四十年の間に、ゲートボールの全国制覇、文部大臣表彰を受彰、第十九回新潟国体重量挙げの会場として責務を果たし、現在加盟団体も十七を数え団体出場選手が育つなど、着実に実績をあげつつあります。「課題としてジュニア育成に貢献して載きたい」と会長の挨拶もあり、今後が期待されます。

なお関連事業として、四十年をまとめた「黒埼町体育協会40年誌」(写真下)が発刊されました。希望の方は体協事務局(総合体育館)まで申し込み下さい。1冊2千円です。



短 信

11月15日 ~12月15日

▼11月15日 黒埼町親善柔道大会(総合体育館、町長出席) ▶16日 郷校長会(町内、町長出席) ▶17日 的場、緒立土地地区画整理組合事業竣工式(新潟市、町長出席) ▶18日 献血友の会総会(講堂、町長出席) ▶19日 中之口川治水期成同盟会陳情(県庁、町長出席) 町表彰式(議場、町長出席) ▶20日 「西蒲原農農農村整備を語る会」シンポジウム(巻町、町長出席) ▶22日 青年會議所卒業式(町内、町長出席) ▶25日 信濃川中之口川治水期成同盟会陳情(北陸地建、町長出席) ▶26日 やひこ学園総会(弥彦村、町長出席) ▼12月7日 黒埼町特産館取締役會(商工会、町長出席) ▶9日 12月定例議會初日(議場、町長出席)

表彰おめでとう
厚生大臣表彰
調理士會の運営に貢献された。

高橋幸司さん (大野)

町の動き

町政のさまざまな動きをお知らせします。

工事名	工事業者	請負額	完成期限	入札日
黒埼町生活排水浄化施設建設工事	荏原インフィルコ(株)	40,685 千円	平成 5年 3月 15日	10月19日
寺地団地内水道管埋設跡路面復旧工事	福田 道路 (株)	12,154	平成 4年 12月 22日	10月19日
町道木場3号用水線水道管増径入替工事	若林 配管 工業	9,991	平成 5年 2月 5日	10月19日
町道山田村中線ガス水道管増径入替工事	備 藤崎 設備 商會	29,252	平成 5年 2月 5日	10月19日
町道木場新田村中線ガス水道管増径入替工事	備 佐藤 設備	15,244	平成 5年 2月 5日	10月19日
町道鳥原新地川原線ガス水道管新設工事	大橋 設備 工業	1,957	平成 4年 12月 7日	10月19日
集排34号線改良工事	備 新潟 廣瀬 組	18,334	平成 5年 3月 15日	10月30日
集道85号線改良舗装工事	備 志賀 組	4,738	平成 5年 3月 10日	10月30日
集道18号線改良舗装工事	備 新潟 廣瀬 組	7,416	平成 5年 3月 15日	10月30日
町道川前1号線改良工事	曾 山 工業 (株)	7,210	平成 5年 2月 6日	10月30日
町道黒鳥7号線側溝補修工事	備 吉井 組	1,339	平成 4年 12月 23日	10月30日
山田地内ガス管増径入替工事	備 設 備	1,596.5	平成 5年 1月 23日	11月20日

入札結果②

総務課